

ささやかだからこそ、堅実な、幸福。

相鉄の株主優待制度

当社の株主優待は3月31日及び9月30日の最終の株主名簿に記録された1,000株以上ご所有の株主の皆様に対して、それぞれ5月下旬、11月下旬に発送いたします。(それぞれ有効期間6か月間)

株主優待乗車証

ご所有株式数	優待乗車証の種別	有効区間	発行枚数(6か月につき)	
1,000株以上 2,000株未満	回数券方式(1枚1乗車有効)	電車全線	6枚	
2,000株以上 3,000株未満	//	//	12枚	
3,000株以上 5,000株未満	//	//	18枚	
5,000株以上 10,000株未満	//	//	30枚	
10,000株以上 15,000株未満	//	//	70枚	
15,000株以上 20,000株未満	//	//	120枚	
20,000株以上 25,000株未満	//	//	160枚	
25,000株以上 45,000株未満	定期券方式(乗り降り自由)	//	1枚	+ 追加発行 長期継続保有による追加発行 25,000株以上を 3年以上継続して所有した場合 回数券方式 (1枚1乗車有効) 電車全線 30枚
	回数券方式(1枚1乗車有効)	//	80枚	
45,000株以上	定期券方式(乗り降り自由)	電車・バス全線	1枚	
	回数券方式(1枚1乗車有効)	電車全線	80枚	

その他の各種株主ご優待

	ご優待内容	お取扱場所	発行枚数 (6か月につき)	
ショッピング	お買物ご優待券(券面額100円) (お買上金額1,000円以上につき1,000円ごとに各1枚ご利用可能)	相鉄ローゼン(株) スーパーマーケット全店舗	25枚	
スポーツ	ゴルフ練習球1カゴ 半額(通常620円)	サンプラス杉久保ゴルフガーデン	4枚	
旅行・娯楽	ホテル客室正規料金 平日・休日 40%割引 金曜日・土曜日及び休前日 25%割引	横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ	6枚	
	ホテルレストラン・バー 10%割引 (1枚につき6名様まで)(一部商品を除きます)		3枚	
	最安値の公式ホームページ素泊まり料金からさらに10%割引	相鉄フレッサイン 各店舗	2枚	
	公式ホームページ素泊まり料金からさらに10%割引	ホテルサンルート【下記店舗に限ります】 [ニュー札幌][プラザ福島][品川シーサイド][高田馬場][東新宿] [プラザ新宿][新橋][有明][川崎][長野][長野東口][上田][新潟][広島]		2枚
	コテージ(1泊朝食付)1名様1泊につき 大人1,080円割引、子供756円割引	コテージ「アルカディア」(「相鉄の那須」別荘地内)		1枚
	ご飲食 10%割引	レストラン「オークテラス」(「相鉄の那須」別荘地内)		1枚
生活	シアター入場料 2名様まで大人料金を小人料金を割引	港南台シネサロン(港南台214ビル3F)	1枚	
	駐車場利用	平日 2時間無料	相鉄ジョイナス 三ツ境相鉄ライフ 港南台パーズ	4枚
		土休日 1時間無料		2枚
	不動産売買・賃貸仲介手数料 5%割引	相鉄不動産販売(株)各店舗	1枚	
	「良水工房」のオール浄水システム 本体価格 25%割引	(株)相鉄ピュアウォーター	1枚	
入会金無料	そうてつエルフィーキッズ(二俣川・緑園都市・鶴ヶ峰・瀬谷)	1枚		
リフォーム工事代金3%割引	相鉄リフォーム(株)リフォームセンター	1枚		

相鉄ホールディングス株式会社

総務部 株式担当
〒220-0004 横浜市西区北幸二丁目9番14号 TEL.045-319-2054
ホームページアドレス <http://www.sotetsu.co.jp>



株主・投資家の皆様へ

SOTETSU REPORT

第148期 中間報告

平成27年4月1日 ▶ 平成27年9月30日



相鉄ホールディングス株式会社



代表取締役社長
林 英一

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第148期中間報告「SOTETSU REPORT」をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢が改善傾向にあるなかで、個人消費に底堅い動きがみられ、企業収益も改善する等、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。海外景気の下振れによる影響が懸念されることから、先行きは依然として不透明な状況であります。

このような情勢下におきまして、相鉄グループでは鋭意業績の向上に努めました結果、当第2四半期累計

期間の営業収益は1,284億7千3百万円(前年同期比12.4%増)となり、営業利益は167億3百万円(前年同期比41.9%増)、経常利益は150億6千7百万円(前年同期比53.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は82億6百万円(前年同期比49.1%増)を計上するにいたしました。

なお、バス事業支出削減策の実施に伴い、特別退職金23億5千3百万円を特別損失に計上しております。

中間配当(第2四半期末配当)につきましては、経営環境、設備投資計画等を勘案し、内部留保の充実を図りながら、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針とし、去る11月5日開催の取締役会において1株につき3円と決定させていただきましたので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

少子高齢化や人口減少時代への突入といった事業環境のなか、民鉄業界においても新たな付加価値の提供や沿線ブランドの向上による沿線流入者の獲得に向けた競争がはじまっています。このような状況のなか、相鉄線の東京都心への乗り入れについては、国土交通大臣の認定を受け、相鉄線とJR線との相互直通運転計画及び相鉄線と東急線との相互直通運転計画を推進しております。この都心への乗り入れは、相鉄線沿線の利便性を大きく向上させるものであり、相鉄グループのブランド力を高めるとともに沿線への人口誘致を図っていくための大いなる好機であると捉えております。

また、相鉄グループの成長戦略ロードマップ「Vision100」で掲げた「いずみ野線沿線駅前地区リノベーション計画」の一つであり、子育て世代から高齢者

まで幅広い世代が安心して居住できる次世代型の郊外住宅地のモデルとなる「南万騎が原駅周辺リノベーションプロジェクト」を推進し、第一弾として、9月11日に「そうてつローゼン南まきが原店」をオープンいたしました。さらに、事業領域の拡大を図るため、相鉄線沿線以外のエリアにおける不動産業及び宿泊特化型のホテル業等の展開を強化しており、特に宿泊特化型ホテル事業では、関西圏において平成28年度にホテルサンルート大阪なんばを出店するほか、これまで首都圏を中心に展開してまいりました「相鉄フレッサイン」におきましても、平成29年度に相鉄フレッサイン京都四条烏丸及び京都駅八条口を出店する予定となっております。

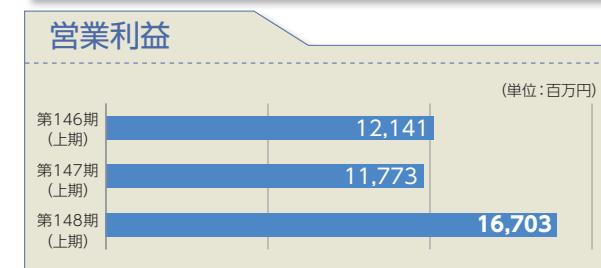
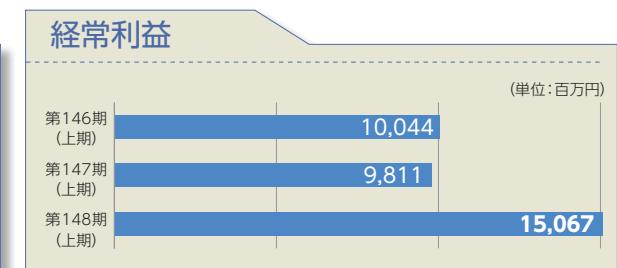
引き続き、相鉄線沿線ブランド価値の向上を図るべ

く、沿線再開発の重点プロジェクトをはじめ、相鉄グループの認知度向上や新たな付加価値向上のための諸施策に積極的に取り組むとともに、グループの経営資源を有効に活用するため、事業の収益性及び将来性を厳格に見極め、強化すべき事業に対する経営資源の集中を通じてグループ事業ポートフォリオの最適化を図る事業の選択と集中にも取り組んでまいります。

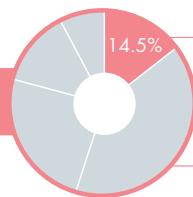
今後も、グループ全体の企業価値を高めるべく積極的な経営に全力で取り組んでまいりる所存でございますので、引き続き株主の皆様には格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年11月

連結決算ハイライト



運輸業



営業収益
(単位:百万円)

第146期 (上期)	19,301
第147期 (上期)	19,101
第148期 (上期)	19,489

相模鉄道(株)
相鉄バス(株)

鉄道業では、ダイヤ改正を実施し、特急列車の運行時間帯を拡大するなど、速達性の向上と利便性の向上を図ったほか、緑園都市駅構内のトイレの改良を行い、サービスの向上と「人にやさしい」駅づくりに努めました。また、引き続き星川・天王町駅付近連続立体交差工事を推進するとともに、JR線及び東急線との相互直通運転計画についても、鋭意推進しています。さらに、ラッピング電車「ウルトラヒーロー号」の運行や「相鉄厚木線 乗車体験会」などのイベントを実施しました。

自動車業では、引き続きバリアフリー化を推進し、ノンステップバスなど11両を導入するとともに、よりご利用しやすいバスを目指し、「鶴ヶ峰駅～森の台小学校入口～中山駅」系統を新設するなど、利便性の向上を図りました。また、運賃や停留所名をきめ細かく案内することができるフルカラー液晶モニターを使用した「停名表示機」を綾瀬営業所と旭営業所の路線バスに導入し、横浜営業所を含む全ての路線バスへの設置を完了するなど、サービスの向上に努めました。

星川・天王町駅付近連続立体交差工事
高架化される星川駅



同 星川駅付近

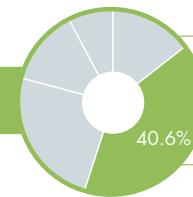


相鉄・JR直通線 西谷駅付近



「森の台小学校入口」バス停付近

流通業



営業収益
(単位:百万円)

第146期 (上期)	52,475
第147期 (上期)	54,225
第148期 (上期)	54,800

相鉄ローゼン(株)
相鉄興産(株)
他4社

スーパーマーケット業では、商業施設「相鉄ライフ南まきが原」内に「そうてつローゼン南まきが原店」を移転開業するとともに、横浜市港南区の「そうてつローゼン港南台店」をはじめ33店舗において改装など、店舗の活性化を実施しました。また、惣菜部門の充実、売場拡大による利便性の向上や上質商品の拡大販売による収益力の向上を図ったほか、徹底したコストの削減に努めました。

砂利類販売業では、競争が激化する厳しい事業環境のなか、積極的な営業活動に努めました。



「そうてつローゼン南まきが原店」

不動産業



営業収益
(単位:百万円)

第146期 (上期)	30,026
第147期 (上期)	28,350
第148期 (上期)	32,441

相鉄不動産(株)
(株)相鉄アーバンクリエイツ
(株)相鉄ビルマネジメント
他3社

不動産分譲業では、藤沢市の「グレースシア藤沢湘南台」、東京都調布市の「グレースシア調布」、東京都中野区の「グレースシア東中野」などの集合住宅や横浜市瀬谷区の「サザンヒルズ横浜三ツ境」、横浜市神奈川区の

SQUARE (横浜相鉄スクエア)内に常設劇場としては世界初となるライブホログラフィック専用劇場「DMM VR THEATER」をオープンし、事業基盤の拡充を図りました。また、横浜駅西口の「相鉄ジョイナス」と「ザ・ダイヤモンド」においては、両ショッピングセンターの一体化を図るため、引き続き大規模な改装工事を推進し、5月には「ダイヤモンドキッチン」と「ジョイナスダイニング」を全面オープンしたほか、8月には両ショッピングセンターを結ぶ地下1階に新たな店舗をオープンし、魅力あるテナントを誘致するなど、収益力の向上に努めました。



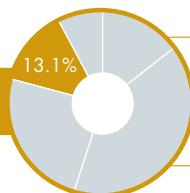
「グレースシア調布」

「コンファージュ横浜片倉町」、川崎市麻生区の「ハルシアの丘」などの戸建住宅を分譲しました。

不動産賃貸業では、南万騎が原駅周辺の再開発(南万騎が原駅周辺リノベーションプロジェクト)を推進し、第1弾として商業施設「相鉄ライフ南まきが原」第1期をオープンしたほか、横浜駅西口に開業した「YOKOHAMA SOTETSU

なお、引き続き二俣川駅南口における市街地再開発事業の事務局業務を受託するとともに、海老名駅西口とゆめが丘地区における土地区画整理事業の業務を代行し、沿線の街づくりを推進しています。

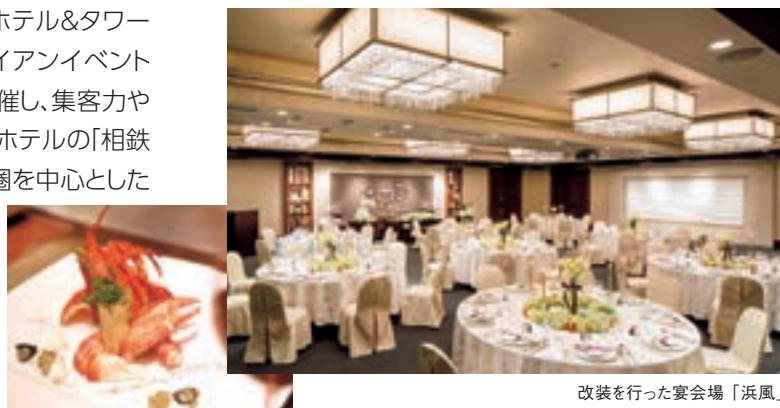
ホテル業



営業収益 (単位:百万円)	第146期 (上期)	—	相鉄ホテル(株)
	第147期 (上期)	9,019	相鉄イン(株)
	第148期 (上期)	17,665	(株)サンルート 他1社

※第147期より「ホテル業」を新たな報告セグメントとしています。

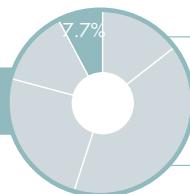
ホテル業では、「横浜ベイシエラトン ホテル&タワーズ」の宴会場の改装を行ったほか、ハワイアンイベントをはじめとしたさまざまなイベントを開催し、集客力や収益力の向上に努めました。宿泊特化型ホテルの「相鉄フレッサイン」と「サンルート」では、首都圏を中心としたインバウンド需要の高まりなどを受け、客室稼働率や平均客室単価が向上しました。また、「ホテルサンルート銀座」(フランチサイズ店)を開業し、事業基盤の拡充に努めました。



「カナダフードフェア」

改装を行った宴会場「浜風」

その他



営業収益 (単位:百万円)	第146期 (上期)	16,345(※)	相鉄企業(株)
	第147期 (上期)	10,156	他10社
	第148期 (上期)	10,436	

(※)ホテル業を含んでいます。

ビルメンテナンス業では、激しい受注競争が繰り広げられている厳しい事業環境のなか、積極的な営業活動を展開し、東京都内や神奈川県内において新規業務を受注するなど営業基盤の拡充を図るとともに、良質かつ安定したサービスの提供に努めました。

その他の各社においても、業績の向上を図るべく、積極的な営業活動に努めました。

不動産賃貸業における直近の事業展開について

魅力あふれる沿線街づくり ～選ばれる沿線をいかに創造するか～

相鉄グループでは、成長戦略ロードマップ“Vision100”において重点開発プロジェクトの一つとして位置付けられた「いずみ野線沿線駅前地区リノベーション計画」を進めています。昨年6月の商業施設「相鉄ライフ いずみ野」第1期の開業に続き、南万騎が原駅前の再開発(南万騎が原駅周辺リノベーションプロジェクト)に着手

し、本年9月に商業施設「相鉄ライフ 南まきが原」の第1期が開業しました。両商業施設は来年グランドオープンを予定しています。また、相鉄グループの重要な経営基盤である横浜駅西口を、より元気で魅力あふれる街にするための各種活性化施策にも取り組んでいます。



平成28年春(予定) 「相鉄ライフ 南まきが原」グランドオープン



平成28年夏(予定) 「相鉄ライフ いずみ野」グランドオープン

横浜駅西口に新生「相鉄ジョイナス」がグランドオープン！

相鉄ジョイナス、ザ・ダイヤモンドの一体化・改装は、2013年からスタートし、本年12月に完成、新生「相鉄ジョイナス」がグランドオープンいたします。

「地上エリア(1～4階)」「地下エリア(地下1・2階)」で役割を大きく分け、地上階は感度の高いファッションフロア、地下階はスイーツ&フード、レストラン&カフェ、ライフスタイルグッズ、ファッション、ビューティ&サービス等の幅広い業種フロアとすること

で、地上エリアで広域商圏のお客様に、地下エリアで地元商圏のお客様にご利用いただける強みを備えたショッピングセンターとなります。

これまで半世紀にわたりご支持いただいた2つの商業施設が一体化し、新生「相鉄ジョイナス」として、新たな成長と発展を目指します。

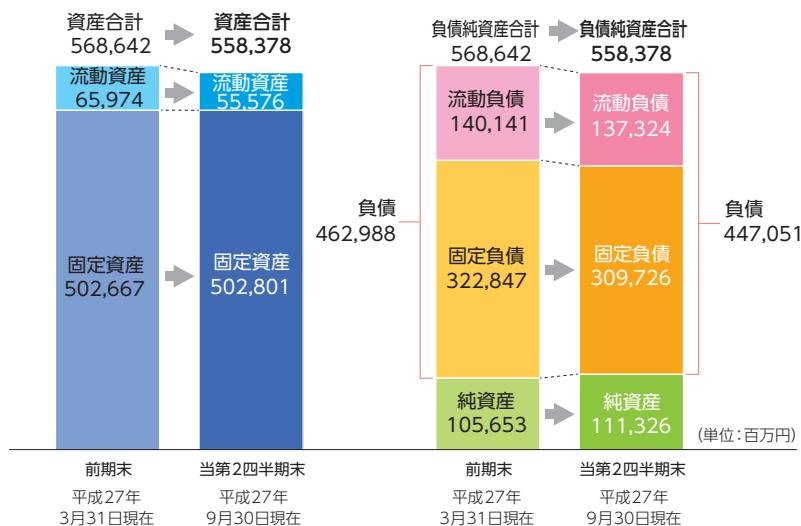


2014年度 SC売上高ランキング		(百万円)
順位	施設名	売上高
1	成田国際空港第1・第2旅客ターミナルビル	97,268
2	ラゾーナ川崎プラザ(ビックカメラ除く)	76,700
3	御殿場プレミアムアウトレット	76,100
4	ららぽーとTOKYO-BAY	72,400
5	テラスモール湘南	52,638
6	玉川高島屋SC(高島屋除く)	50,250
7	ルミネ新宿	48,289
...		
31	相鉄ジョイナス(高島屋除く)	32,624
...		
43	ザ・ダイヤモンド	27,157

※出典：2015年8月11日付 織研新聞

◎ 新生相鉄ジョイナス
売上目標 670億円

連結貸借対照表の概要

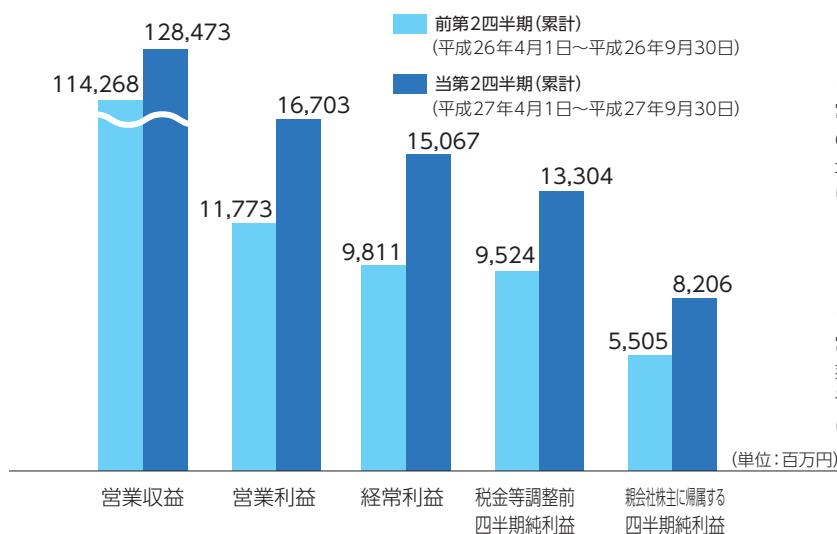


資産合計 CHECK POINT 1
総資産は、現金及び預金の減少等により前連結会計年度末に比べて102億6千4百万円減少し、5,583億7千8百万円となりました。

負債合計 CHECK POINT 2
負債は、未払金の減少等により159億3千7百万円減少し、4,470億5千1百万円となりました。

純資産合計 CHECK POINT 3
純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により56億7千3百万円増加し、1,113億2千6百万円となりました。なお、自己資本比率は19.5%となりました。

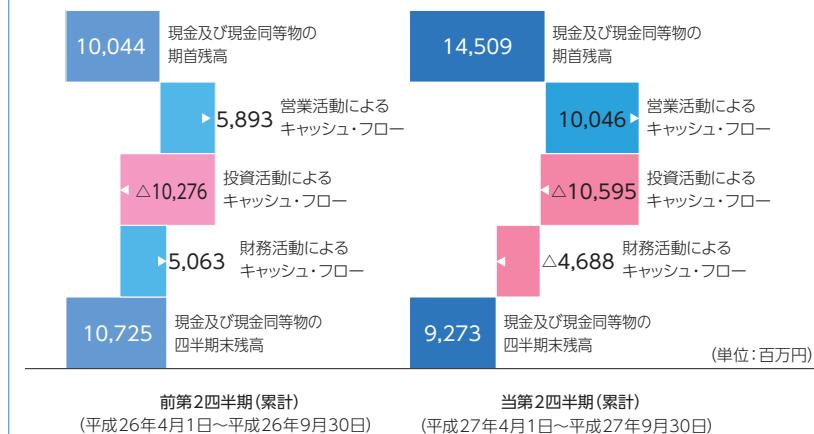
連結損益計算書の概要



営業収益 CHECK POINT 4
営業収益は、主に不動産分譲業及びホテル業の増収により、全体では前期比142億5百万円増加(12.4%増)の1,284億7千3百万円となりました。

営業利益 CHECK POINT 5
営業利益は、不動産分譲業、ホテル業及び運輸業の増益等により、全体では前期比49億3千万円増加(41.9%増)の167億3百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要



営業活動によるキャッシュ・フロー CHECK POINT 6
営業活動によるキャッシュ・フローは、100億4千6百万円の収入となりました。たな卸資産の減少等により前年同期に比べ41億5千2百万円の増収となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー CHECK POINT 7
投資活動によるキャッシュ・フローは、105億9千5百万円の支出となりました。関係会社株式の売却による収入と取得による支出等により、前年同期に比べ3億1千8百万円支出が増加いたしました。

財務活動によるキャッシュ・フロー CHECK POINT 8
財務活動によるキャッシュ・フローは、46億8千8百万円の支出(前年同期は50億6千3百万円の収入)となりました。これは当期に社債の発行がなかったこと等によるものであります。



「そうてつローゼン南まきが原店」をオープン

相鉄ローゼン(株)

相鉄ローゼン(株)では9月11日、相鉄線南万騎が原駅西口に「そうてつローゼン南まきが原店」を移転オープンしました。同店は、地場野菜をはじめ、こだわりの商品や幅広い層に関心の高い「健康」に関する商品を豊富に取り揃えるなど、地域のお客様の暮らしに合わせた商品やサービスを提供するほか、朝6時から終電後の深夜1時30分まで営業しており、利便性の高い店舗となっています。



※「そうてつローゼン」の既存店における売上高は、平成25年6月以降本年10月まで29か月連続で前年度を上回っています。



沿線とともに～ 駅長が語る「この街」

南万騎が原駅は、いずみ野線開業に伴い昭和51年4月に営業を開始しました。駅名は、鎌倉時代の古戦場である「万騎が原」の南側に駅が位置することから名付けられました。

南万騎が原駅周辺地域は、昭和30～50年代にいずみ野線の開業に合わせて分譲された住宅地です。その後、年月を経て成熟期を迎えたこの街では、さらなる活性化に向けて現在「南万騎が原駅周辺リノベーションプロジェクト」が進行しています。第1期として、9月11日には「そうてつローゼン南まきが原店」がオープンし、その週末には記念イベントが開催され、当駅の乗降人員が前年比で1日あたり800人増という盛況ぶりでした。また、再開発に合わせて駅前の広場が整備され、「明るくなった」「清潔感が感じ



南万騎が原駅長 志村 信彦

られる」など、お客様からご好評をいただいています。来春には、第2期商業施設のオープンや、その後も多世代を対象とした各種集合住宅の整備が予定されており、今後の発展にますます期待が膨らみます。

当駅は地域の皆様と共に時を重ね、平成28年で開業40周年を迎えます。これからも、小さなお子様からご年配の方まで気軽にお声を掛けていただければ、お客様とのコミュニケーションを大切に、地域に愛される駅を目指してまいります。



南万騎が原駅の基本情報

駅番号	SO31
所在地	横浜市旭区柏町128
開業年月日	昭和51年4月8日
平均乗降人員	10,757名/日 (平成26年度)

株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

【マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先】

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま

お取引の証券会社までお問い合わせください。

- 証券会社とのお取引がない株主さま

下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

三井住友信託銀行 証券代行部
フリーダイヤル **0120-782-031**

会社概要(平成27年9月30日現在)

創立	大正6年12月18日
資本金	388億円
発行済株式総数	490,727,495株
株主数	34,525名(前期末比720名減)

役員(平成27年9月30日現在)

代表取締役会長	鳥居 眞
代表取締役社長	社長執行役員 林 英一
取締役 常務執行役員	小島 弘
取締役 執行役員	加藤 尊正
取締役 執行役員	鈴木 正宗
取締役	大須賀 頼彦
取締役	加々美 光子
常勤監査役	小林 啓多郎
常勤監査役	橋本 暁彦
監査役	寺田 俊文
監査役	谷澤 文彦
監査役	米田 誠一
相鉄グループ執行役員	小澤 重男
相鉄グループ執行役員	櫻木 政司郎
相鉄グループ執行役員	長谷川 正昭
相鉄グループ執行役員	菅谷 雅夫
相鉄グループ執行役員	千原 広司
相鉄グループ執行役員	佐武 宏
相鉄グループ執行役員	滝澤 秀之
相鉄グループ執行役員	杉原 正義
相鉄グループ執行役員	池田 厚二郎
相鉄グループ執行役員	森村 幹夫
相鉄グループ執行役員	吉田 修
相鉄グループ執行役員	阿部 眞一

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月に開催いたします。

基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
電話照会先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-782-031(フリーダイヤル)

同取次窓口 三井住友信託銀行株式会社 全国各支店

住所変更、単元未満株式の買増・買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

なお、「配当金領収証」にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。